

平成 3 1 年度 年間授業計画

東京都立中野工業高等学校

科目名	国語総合	単位数	3	担当 者 名	河地 真里
対象クラス	1年A組～E組				金子 節哉
教科書 副教材等	<ul style="list-style-type: none"> ・新編国語総合 大修館書店 ・常用漢字クリア 尚文出版 ・国語便覧 大修館書店 				北畑 薫
					馬場 智子

科目の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合的な国語力の基礎を身につけさせる。 ・ 日本独自の文章を読み味わう
-------	--

学期	月	時間	単元	内容	備考（留意点など）
1 学 期	4	9	・感動する心	・ワンダフル・プラネット！	※漢字小テストと並行する ・物事に感動する心を大切にし、感受性を高める。 ・日本語の語彙の豊かさ、美しさに触れ、日本独自の美意識や感性を味わう。 ・芥川文学に触れる。 ・小説の多様な表現を読み味わう。 ・スピーチの練習。
	5	1 2	・日本語を見つめる	・季節の言葉と出会う	
	6	1 2	・小説を味わう	・『羅生門』	
	7	1 0	・表現の窓	・自分の考えを話そう	
2 学 期	9	1 0	・古文に親しむ	・歴史的仮名遣い・口語と文語	・古文作品に触れ、親しみを持つ。 ・近代詩の定番を味わう。 ・近代・現代の詩と詩人について調べる。 ・文章の内容を叙述に即して読み取り、自然に関心を広げる。 ・日本の伝統文化を知り、実践を通して味わう。
	10	1 2	・詩歌との出会い	・宇治拾遺物語 児の空寝 ・一つのメルヘン あどけない話 他	
	11	1 2	・自然に目を向けて	・ペンギンはなぜ一列になって歩くのか	
	12	8	・和歌の調べ	・百人一首 鑑賞と実践	
3 学 期	1	8	・漢文のとびら	・訓読のきまり ・格言 故事成語	・漢文訓読の基本を理解する。 ・格言や故事成語の一般常識を学ぶ。 ・作品世界のおもしろさを、場面や心情の変化、表現に即して読み味わう。
	2	8	・読書を広げる	・『鏡』	
	3	4			

年間 授業時数	1 0 5
------------	-------

評価の 観点・方法	出欠状況・授業態度・提出物・小テストなどをもとに総合的に判断する。
--------------	-----------------------------------

平成31年度 年間授業計画

東京都立中野工業高等学校

学期	月	時間	単元	内容	備考（留意点など）																								
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:15%;">科目名</td> <td style="width:30%;">日本史A</td> <td style="width:10%;">単位数</td> <td style="width:10%;">2</td> <td style="width:35%;">担当者名</td> <td>齊藤 寛 俵木 香奈</td> </tr> <tr> <td>対象クラス</td> <td colspan="5">1年 A～E組</td> </tr> <tr> <td>教科書 副教材等</td> <td colspan="5">日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)</td> </tr> <tr> <td>科目の目標</td> <td colspan="5"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本近現代史を中心に学び、国際環境と関連付けて考察させることにより、歴史的思考力を培う。 ・ 民主的社会の構成員としての適切な歴史観・素養を育成する。 ・ 現代社会の成り立ちを理解することで、自らの在り方・生き方について考察する力を養う。 </td> </tr> </table>						科目名	日本史A	単位数	2	担当者名	齊藤 寛 俵木 香奈	対象クラス	1年 A～E組					教科書 副教材等	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)					科目の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本近現代史を中心に学び、国際環境と関連付けて考察させることにより、歴史的思考力を培う。 ・ 民主的社会の構成員としての適切な歴史観・素養を育成する。 ・ 現代社会の成り立ちを理解することで、自らの在り方・生き方について考察する力を養う。 				
科目名	日本史A	単位数	2	担当者名	齊藤 寛 俵木 香奈																								
対象クラス	1年 A～E組																												
教科書 副教材等	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)																												
科目の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本近現代史を中心に学び、国際環境と関連付けて考察させることにより、歴史的思考力を培う。 ・ 民主的社会の構成員としての適切な歴史観・素養を育成する。 ・ 現代社会の成り立ちを理解することで、自らの在り方・生き方について考察する力を養う。 																												
1 学 期	4	6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国際環境の変化と明治維新 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開国と倒幕 ・ 明治新政府の諸改革と社会の変化 ・ 明治初期の外交と反政府運動 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 世界地図・日本地図と地理の基礎的学力を確認 ・ プリント作業 ・ 視聴覚教材を活用 ・ 現代の日本、諸外国との外交関係との関連に留意 																								
	5	7																											
	6	8																											
	7	5																											
2 学 期	9	7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近代国家の成立と国際関係の推移 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自由民権運動の展開 ・ 立憲体制の成立 ・ 日清戦争と国際関係 ・ 日露戦争前後の世界と日本 	<ul style="list-style-type: none"> ・ プリント作業 ・ 視聴覚教材を活用 ・ 現代の国家や外交関係との関連に留意 ・ 日本と列強・アジアとの関連に留意 																								
	10	7																											
	11	8																											
	12	5																											
3 学 期	1	6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 両世界大戦をめぐる国際情勢と日本 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 帝国日本と第一次世界大戦 ・ 政党政治と大衆文化 ・ 軍国日本への道 ・ 太平洋戦争と日本 	<ul style="list-style-type: none"> ・ プリント作業 ・ 視聴覚教材を活用 ・ 現代の日本、諸外国との外交関係との関連に留意 																								
	2	6																											
	3	5																											
年間 授業時数	70																												
評価の 観点・方法	定期考査、授業内小テストやプリント提出、レポート、授業態度などを総合的に評価する。 提出物と授業態度については、特に厳しく評価する。																												

平成31年度 年間授業計画

東京都立中野工業高等学校

科目名	数学 I		単位数	3	担当者名	清金 直生
対象クラス	1年A～E組					松岡 祐治
教科書 副教材等	東京書籍 改訂 新数学 I					須藤 博子
	東京書籍 ニューファースト 改訂 新数学 I くもん出版 くもんのベシクドリル スタートでつまづかない中学数学計算					宮川 奎一朗
科目の目標	小学校で学習した分数や小数の四則演算や中学校で学んだ数学を確実に習得する。 数と式の性質や三角比についての基礎基本を理解、習得する。					
学期	月	時間	単元	内容	備考（留意点など）	
1 学 期	4	7	くもんのスタートでつま づかない中学数学計算	中学校での既習事項の復習		
	5	12				
	6	11				
	7	7				
2 学 期	9	12	1章 数と式	1節 整式 文字式のきまり 整式の加法・減法・乗法 因数分解 2節 実数 平方根とその計算 実数 3節 方程式と不等式 1次方程式 1次不等式 連立不等式	中学校での既習事項を復習 しつつ、1次不等式、そして次 年度に学習する2次不等式ま での学習事項を系統立て、その 基礎を重点的に指導する。	
	10	10				
	11	10				
	12	8				
3 学 期	1	10	2章 2次関数	1節 2次関数とそのグラフ 関数 2次関数とそのグラフ	2次関数では中学での既習 内容も含まれるので、再確認を 徹底し、基礎・基本を定着させ る。	
	2	11				
	3	7				
年間 授業時数	105					

評価の 観点・方法	年度初めオリエンテーション期間中のテストによる習熟度別クラスで授業を進める(進度は揃える)。数学 I は基本的な問題を中心とした共通テストを行う。確認テスト点に授業態度、宿題、授業中の課題等を加味し、各クラス担当で評価する。 ベーシック数学の時間においては既習事項の復習を基本とし、生徒の実態を把握しつつ進めていく。
--------------	---

科目名	体 育	単位数	2	担 当 者 名	濱 木の実
対象クラス	1学年全クラス				坂口 雄基
教科書	現代高等保健体育				宮住 悠生
副教材等	ステップアップ高校スポーツ 2018				杉原 康介
科目の目標	各種の運動の合理的実践を通して、運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにするとともに、身体の調子を整え、体力の向上を図り、公正・協力・責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てる。				

学期	月	時間	単元	内容	備考（留意点など）
1 学 期	4	6	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・新体力テスト ・体づくり運動 ・体育祭練習 ・水泳 ・オリパラ教育 	<ul style="list-style-type: none"> ・体育授業の説明 ・新体力テスト ・体づくり運動 ・体育祭練習 ・水泳 <ul style="list-style-type: none"> ①水慣れ、蹴伸び ②自由形 ・障がい者スポーツについて 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種目で評価する。 ・お互い協力して練習やゲームに参加できているか。 ・体力向上と柔軟性を身に付ける。 ・運動の特性を理解し、自分の能力に適した技能を身に付ける。 ・個々の体力に合わせ目標を設定し練習を行なう。
	5	6			
	6	8			
	7	6			
2 学 期	9	6	<ul style="list-style-type: none"> ・水泳 ・体づくり運動 ・バレーボール ・ソフトボール 	<ul style="list-style-type: none"> ・水泳 1 学期参照 ①パス ②スパイク ③サービス ④ゲーム ①スローイング ②キャッチング ③バッティング ④守備練習 ⑤試合 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種目で評価する。 ・お互い協力して練習やゲームに参加できているか。 ・集団や個人に対し健康安全に留意して運動を行なっているか。 ・個々の体力に合わせ目標を設定し練習を行なう。
	10	6			
	11	8			
	12	6			
3 学 期	1	6	<ul style="list-style-type: none"> ・体育理論 ・持久走 	<ul style="list-style-type: none"> ・体育理論 ①計測 ②LSD 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種目で評価する。 ・運動の楽しさや喜びを深く味わおうとしているか。 ・運動の練習の中で、公正・協力・責任の態度を育成する。 ・個々の体力に合わせ目標を設定し練習を行なう。
	2	8			
	3	4			

年間授 業時数	72
------------	----

評価の 観点・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の楽しさや喜びを深く味わうことが出来るよう自ら進んで計画的に運動をしようとしているか。（関心・意欲・態度） ・自己の能力と運動の特性に応じた課題を目指して、運動の合理的な行い方や計画的な活動の仕方を考え、工夫しているか。（思考・判断） ・自己の能力と各種の運動の特性に応じた技能を高め、体力を高めるための運動の合理的な行い方を身につけているか。（運動技能） <p>以上のことを観点にしている。</p>
--------------	---

科目名	保 健		単位数	1	担 当 者 名	宮住 悠生
対象クラス	1学年全クラス					濱 木の实
教科書	現代高等保健体育 (改訂版)					
副教材等						
科目の目標	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していくための資質や能力を育てる。					
学期	月	時間	単元	内容	備考 (留意点など)	
1 学 期	4	3	現代社会と健康	・健康のすがた、とらえ方	<ul style="list-style-type: none"> 各内容で評価する。 健康の考え方や保持増進の方法は国民の健康水準や疾病構造によって変化することを理解させる。 薬物乱用は、心身の健康に深刻な影響を与えることを理解させる。 	
	5	3		・保健活動や対策		
	6	4		・生活習慣病		
	7	3		・飲酒と健康		
2 学 期	9	3	現代社会と健康	・喫煙と健康	<ul style="list-style-type: none"> 各内容で評価 喫煙予防のポスターを作成し、文化祭にて掲示する。 感染症予防には、適切な対策が必要であることを理解させる。 人間の欲求と適応機制には様々な種類があること及び精神と身体には密接な関連があることを理解させる。 	
	10	3		・感染症とその予防		
	11	4		・エイズとその予防		
	12	3		・意志決定、行動選択		
3 学 期	1	3	現代社会と健康	・交通事故	<ul style="list-style-type: none"> 各内容で評価 交通事故を防止するには自他の生命を尊重する態度、交通環境の整備が重要であることを理解させる。 傷害や疾病に際しては心肺蘇生法など応急手当を行うことが重要であることを理解させる。 	
	2	4		・応急手当		
	3	2		・心肺蘇生法		
年間授 業時数	35					

評価の 観点・方法	<ul style="list-style-type: none"> 個人生活や社会生活における健康、安全に関心を持ち意欲的に学習に取り組んでいるか。(関心・意欲・態度) 個人生活や社会生活における健康、安全について課題の解決を目指して考え、判断しているか。(思考・判断) 個人生活や社会生活における健康、安全について課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解し知識を身に付けているか。(知識・理解) <p style="text-align: right;">以上のことを観点にしている。</p>
--------------	---

平成 3 1 年 度 年 間 授 業 計 画

東京都立中野工業高等学校

科目名	コミュニケーション英語 I	単位数	3	担 当 者 名	福田 隆裕
対象クラス	1 年全クラス				野崎 樹久生
教科書 副教材等	VISTA English Communication I <i>New Edition</i> 三省堂				赤松 修 Jack Langton

科目の目標			基本的英文法を理解し、英語の読解力を養う。		
学期	月	時間	単元	内容	備考 (留意点など)
1 学 期	4	8	Lesson 1	Kerama Blue Be動詞、一般動詞を理解する。 珊瑚礁が沖縄の海で果たしている役割を考える Cool Japan 疑問文、進行形を理解する。 海外から見た今の日本について 知る。	
	5	11	中間考査		
	6	13	Lesson 2		
	7	9	期末考査		
2 学 期	9	12	Lesson 3	Mexican Dishes 助動詞、過去形を理解する。 メキシコ料理を通じて、食における異文化理解を深める The Olympics SVO,SVOO,SVOCを理解する。 成長し続けるオリンピックの歴史と目的について知る。	
	10	12	中間考査		
	11	10	Lesson 4		
	12	8	期末考査		
3 学 期	1	7	Lesson 5	Baobabs in Madagascar 不定詞を理解する。 マダガスカル島に自生するバオバブの木について知り、バオバブと人間との関わり、それを取り巻く環境問題について知る。	
	2	7			
	3	8	学年末考査		
年間 授業時数		105			

評価の 観点・方法	考査の素点 + 提出物 + Speaking + 平常点 で評価する。
--------------	-------------------------------------

